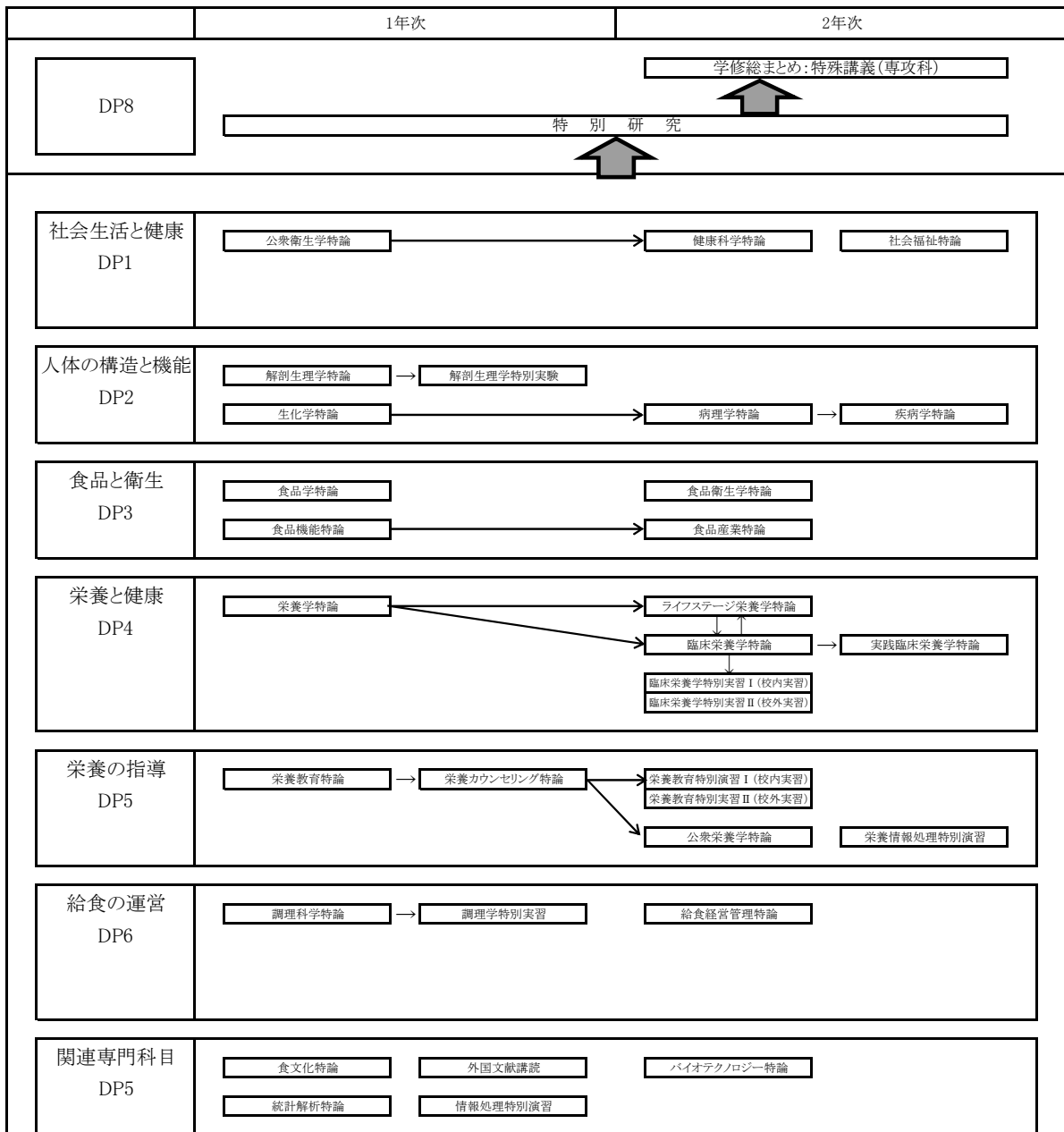


履修系統図 短期大学部専攻科食物栄養専攻



ディプロマポリシー

- DP1: 短期大学部で習得した幅広い教養と栄養士としての倫理観を高めることができる。
- DP2: 実社会における実務としての栄養学に関する対応能力を持ち、創造的に活用し、国際的な知識や情報を受信・発信することができる。
- DP3: 短期大学等で修得した専門知識と技術に加えて、より高度な専門的知識と実践的技術を持って、食と健康について多面的に考察することができる。
- DP4: 自覚的に自己研鑽を継続する姿勢を持ち、広い視野から関連科目を研究し、問題解決のために活用できる。
- DP5: 社会・生活環境や健康・栄養状態の特徴に基づいた栄養教育の展開についての応用的知識と、我が国や諸外国の健康・栄養問題に関する栄養政策について提案することができる。
- DP6: 多職種との連携を持ち、地域社会のニーズに合わせた豊かな食生活と健康の維持・増進に貢献できる。
- DP7: 食べ物の特性をふまえた食事設計及び調理の役割の理解と、特定給食施設における食事の提供に関わる栄養・食事及び経営管理について身に付けることができる。
- DP8: 自己の取り組む栄養学に関する研究課題を、栄養学的に考察し、その重要性を説明・説得することができる。